HITACHI

日立PDP・LCD用壁掛けユニット(可変式・AVC取付け用)

形名

TB-PKC0021　設置説明書

このたびはPDP・LCD用壁掛けユニットをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。正しくお使いいただくために、この「設置説明書」をよくお読みください。
お読みになったあとは、必ず保管してください。

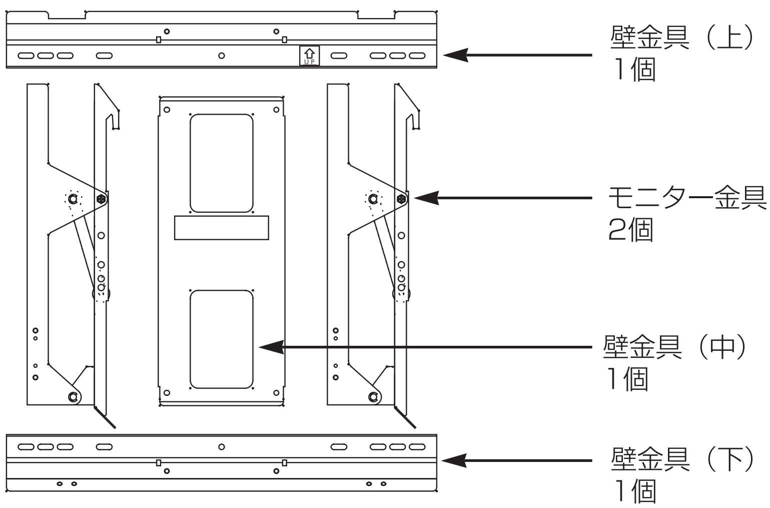
◎ **この壁掛けユニットは、次の日立バックキャリアと併用して、日立プラズマテレビ、液晶テレビのモニター部とAVCステーションを壁面に取付けるための製品です。**

併用する日立バックキャリア	取付け対象製品		
	日立プラズマテレビモニター		日立AVCステーション
TB-PSC0031	32V型	W32-P5000	AVC-5000 AVC-H5000 AVC-HW5000
	37V型 (Bタイプ)	W37-P5000	
	42V型	W42-P5000	
TB-LSC0031	日立液晶テレビモニター		
	28V型	W28-L5000	
	32V型	W32-L5000	
TB-PSC0021	日立プラズマテレビ		
	32V型	W32-PD3000　W32-PDH3000 W32-PDH2200　W32-PDH10	
	37V型 (Aタイプ)	W37-PD3000　W37-PDH3000 W37-PDH1　W37-PDT1 W37-PDH2200	
	42V型	W42-PD3000　W42-PDH3000 W42-PDH2200	

■ プラズマテレビ・液晶テレビの取付けには特別な技術が必要です。
　お客様による工事は一切行わないでください。
■ 設置は、必ず取付け工事業者に依頼してください。
■ 取付け不備、取扱い不備による事故、損傷については、当社は責任を負いません。
■ 壁掛けユニットを壁面に設置後、壁掛けユニットを撤去しますと、壁面に取付けネジ類の穴やアンカーボルトが残りますのでご了承ください。またテレビを長期間ご使用になりますと、テレビの熱や空気の流れで壁面が変色することがありますのでご了承ください。

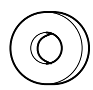
◎ **販売店様、工事店様へ**
- お客様の安全のため取付け場所の強度には、プラズマテレビまたは液晶テレビと壁掛けユニット合計の荷重に耐えるよう十分注意のうえ、設計施工をお願いいたします。
- 各取付けに際しては、必ず2人以上で行ってください。
- 設置説明書で指定されているネジ類は全数確実に締めつけてください。

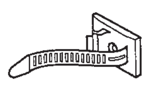
部品構成表



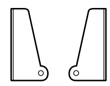
部品袋に収納してあります


M6×18ネジ
10本


M5～6用平ワッシャー
8個


配線クランプ　2個
（粘着テープ付）

プラズマテレビ37V型(Aタイプ)専用部品


ブラケット（右）（左）
各1個


M6×18ネジ
4本

使用上のご注意　安全に正しくお使いいただくために

絵表示について

●製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、次のような絵表示をしています。

⚠警告	■この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	■この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

△ ■この記号は注意（警告を含む）を促す内容を示します。

注意(一般)

⊘ ■この記号は禁止の行為であることを示します。

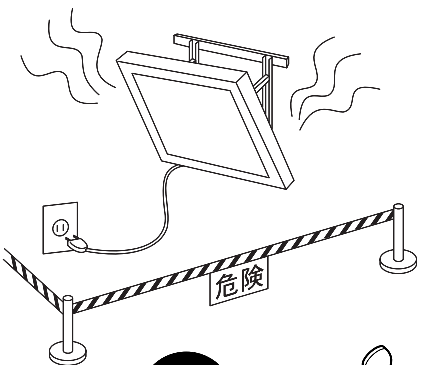
禁止(一般)　分解禁止

● ■この記号は指示の行為であることを示します。

指示(一般)　電源プラグをコンセントから抜くこと

安全上のご注意

⚠警告



電源プラグをコンセントから抜く

販売店へ連絡を

■異常が発生したらテレビの電源プラグを抜き、人が近寄れないよう処置してください。

万一、　・テレビのガタや振動が激しい、
　　　　・取付けネジや部品のゆるみやはずれがある、
などの異常状態でご使用になると、傷害の原因になります。
異常が発生したらすぐに、
① テレビの電源スイッチをOFFにしてください。
② 電源プラグをコンセントから抜いてください。
③ 人が近寄れないようロープを張るなどの処置をしてください。
④ 販売店に連絡してください。

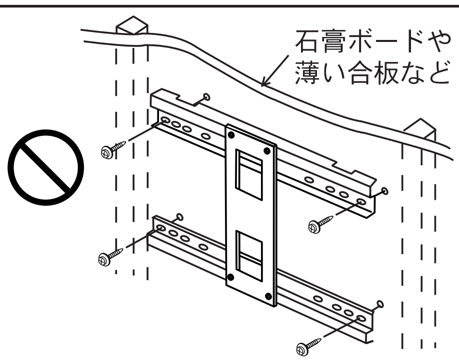
工事業者以外取扱い禁止

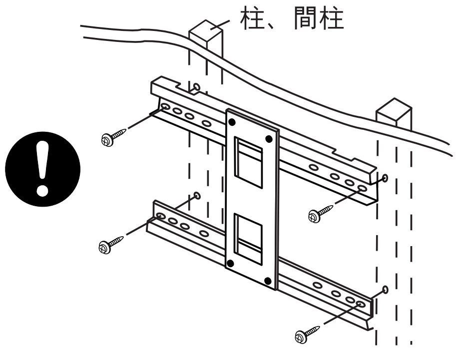
■壁掛けユニットの設置や取付けの移動、角度の調整を行う際は、必ず販売店に依頼してください。

誤った設置や調整はテレビが落下してけがの原因になります。

設置場所について

⚠ 警告





■壁掛けユニットを設置する壁面は、テレビと壁掛けユニット等の総合荷重に長期間十分耐え、また地震や想定される振動や外力に十分耐える施工を行ってください。

誤った取付けを行った場合、テレビが落下して傷害の原因になります。

テレビ製品区分		(テレビ＋壁掛けユニット)の合計質量
プラズマテレビ	42V型	48kg
	37V型	42kg
	32V型	35kg
液晶テレビ	32V型	29kg
	28V型	26kg

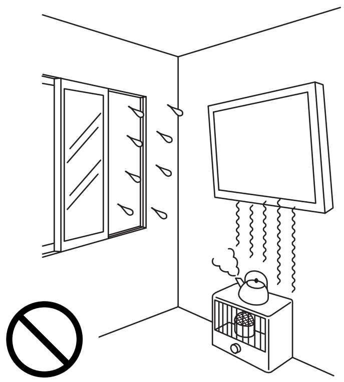
● **壁が木造の場合の取付け**

荷重は必ず柱や間柱に持たせるようにし、強度が不足する場合は補強してください。石膏ボードや薄い合板の壁面に直接取付けないでください。ネジ等は壁構造や材質に最適な市販品をお求めください。

● **壁がコンクリートの場合の取付け**

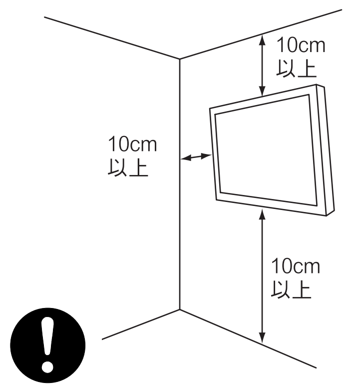
荷重に十分に耐える市販品のアンカーをお求めください。

⚠ 注意



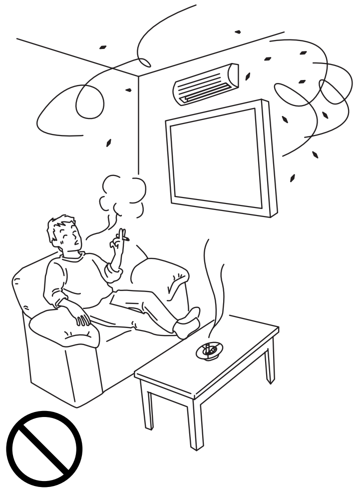
■温度や湿度の高いところや水のかかるところに取付けないでください。

火災や感電の原因になることがあります。



■通風孔をふさがないでください。また周囲に十分に距離をとり通風をさまたげないようにしてください。

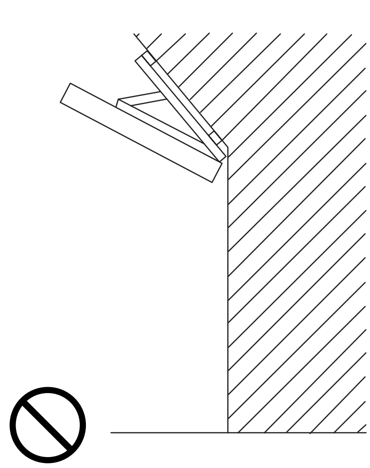
内部が高温になって火災の原因になることがあります。



■エアーコンディショナーの吹出し、吸込み口のそばに取付けないでください。

■ほこりや油煙、たばこの煙の多い場所に取付けないでください。

火災の原因になることがあります。

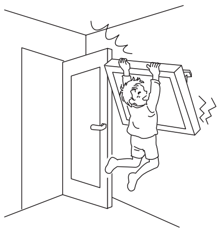


■壁掛けユニットは垂直面以外の壁面には取付けないでください。

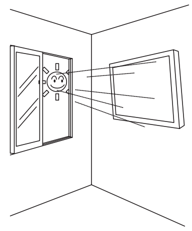
内部が高温になって火災の原因になることがあります。

また落下による傷害の原因になることがあります。

⚠注意



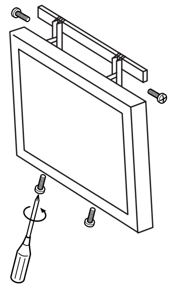
■振動の多いところや衝撃や大きな力がかかるところに取付けないでください。
落下や破損による傷害の原因になることがあります。



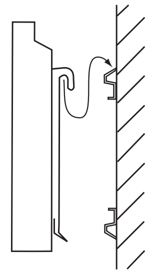
■直射日光や強い光の当る場所に取付けないでください。
明るすぎるところでのご使用は目を疲れさせます。

設置するとき

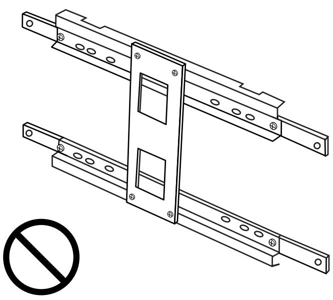
⚠警告



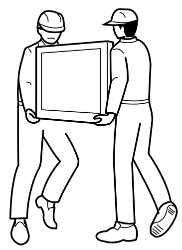
■ボルトやネジ類は所定の場所に確実に締めつけてください。
テレビが落下してけがの原因になります。



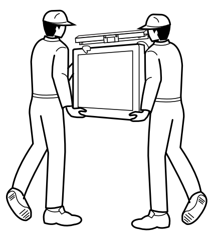
■モニター金具上部の引掛けつめが壁金具の切欠きに確実に入っていることを確認してください。
テレビが落下してけがの原因になります。



■部品を改造したり、正規の使いかた以外の使いかたをしないでください。
テレビが落下してけがの原因になります。



■設置作業は必ず2人以上で行ってください。
重量物が落下してけがの原因になります。

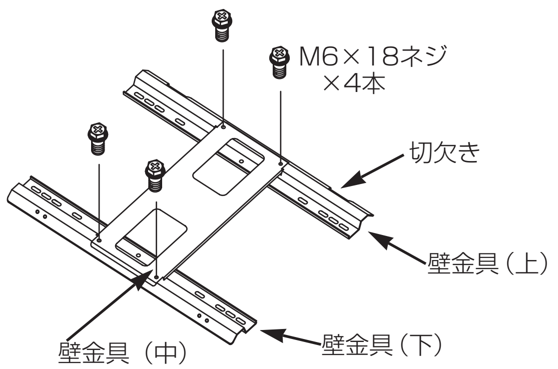


■指を挟まないように注意してください。

設置方法

壁金具の組み立て

■ 壁金具（上）、（中）、（下）をM6×18ネジ4本で組み立ててください。

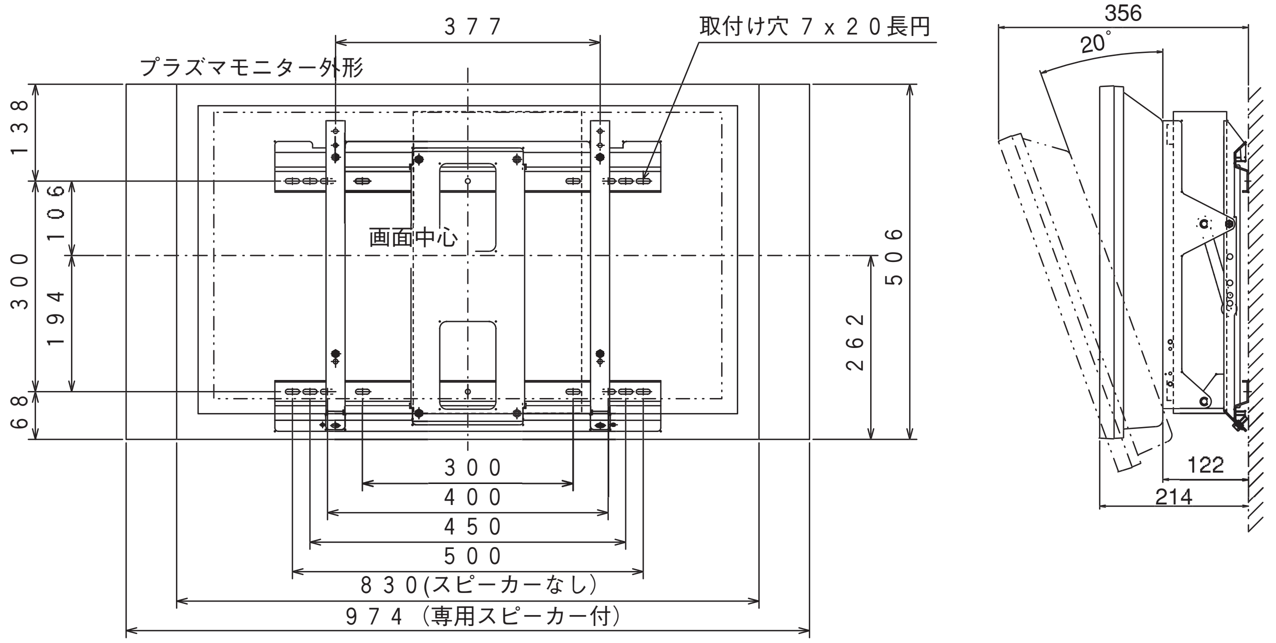


壁金具の壁面への取付け

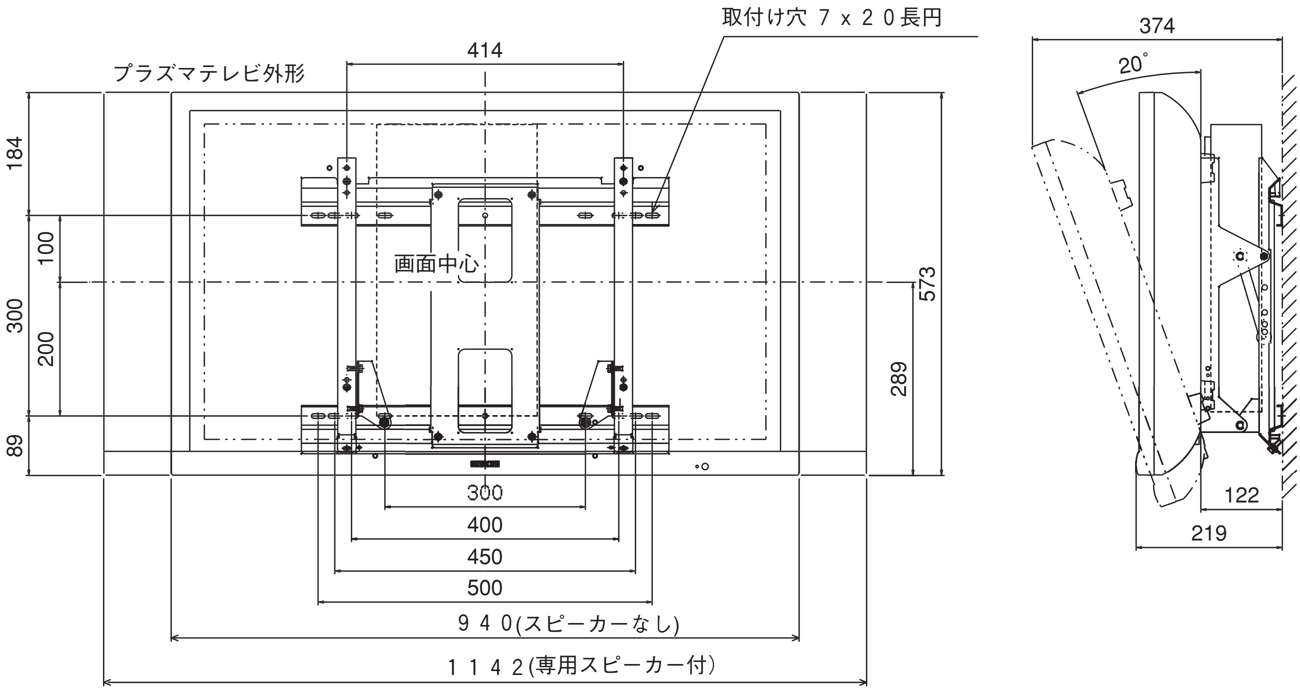
1. 各種の壁に対応する市販のアンカー類およびネジ等を4組以上用意してください。
2. 本設置説明書の安全上のご注意の設置場所についてをよくお読みのうえ、テレビの壁面への適切な設置場所を決めてください。
3. モニターの外形および画面センターと壁金具の取付穴の位置関係は図のように設定されています。図に従って壁面にアンカー処理、下穴処理等を必要に応じて行ってください。

- 壁面の強度やネジの保持強度が十分確保できるか確認してください。
- モニターの外形寸法は機種により多少異なる場合があります。

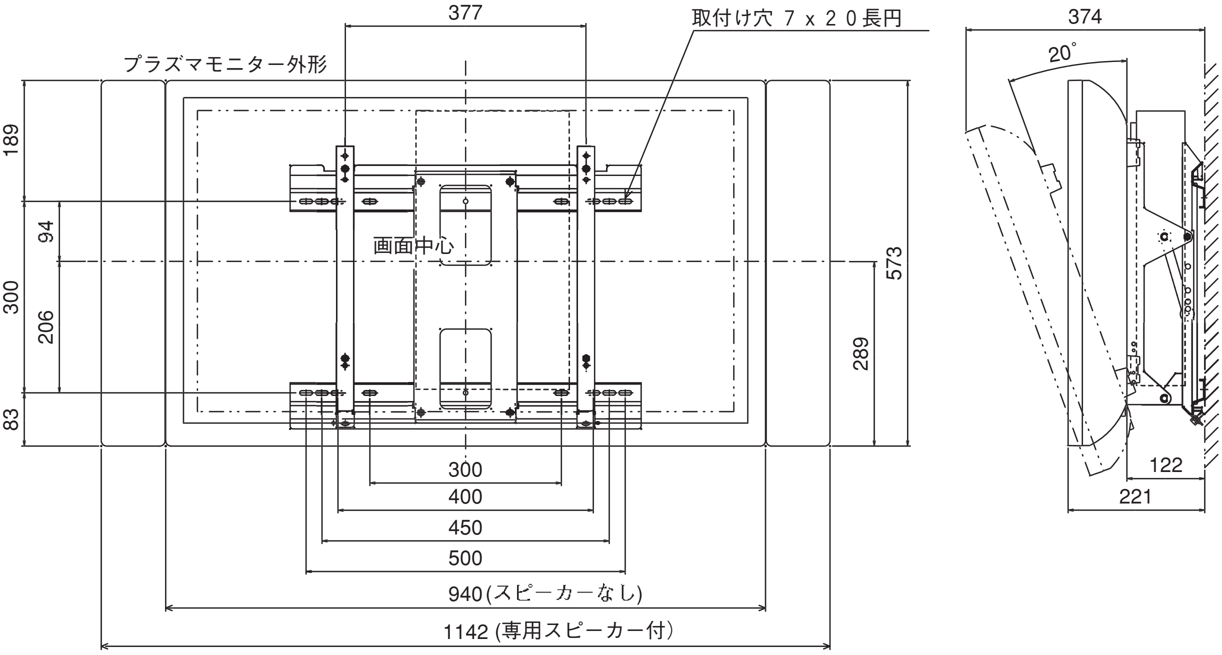
(プラズマテレビ32V型) W32-P5000,W32-PD3000,W32-PDH3000,W32-PDH2200, 32-PDH10



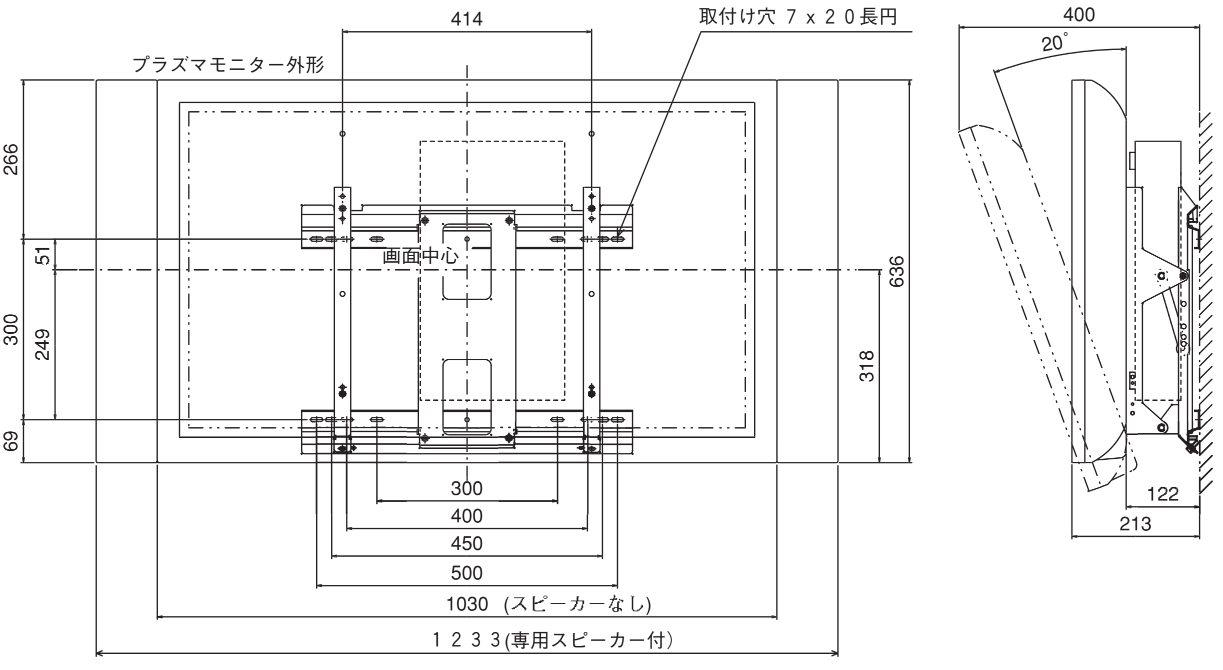
(プラズマテレビ37V型) (Aタイプ) W37-PD3000,W37-PDH3000,W37-PDH1,W37-PDH2200,W37-PDT1



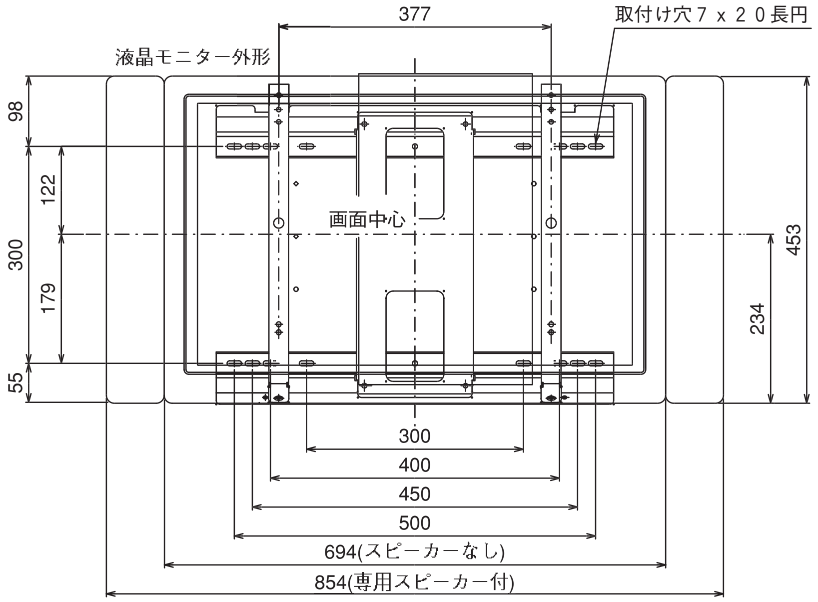
プラズマテレビ37V型 (Bタイプ) W37-P5000

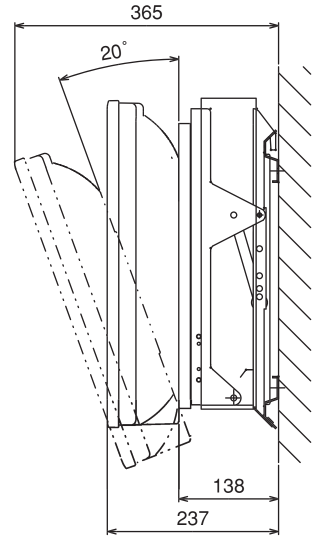


プラズマテレビ42V型 W42-P5000,W42-PD3000,W42-PDH3000,W42-PDH2200

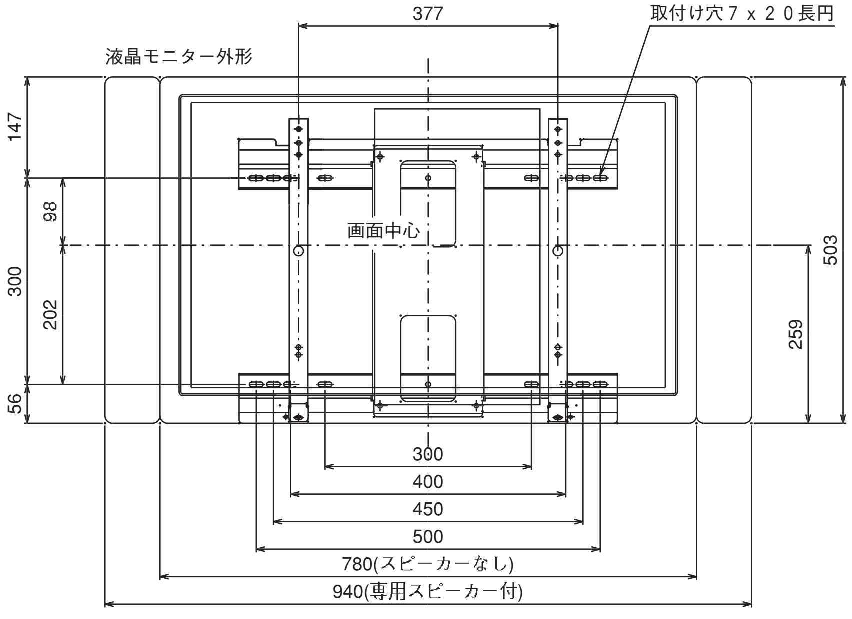


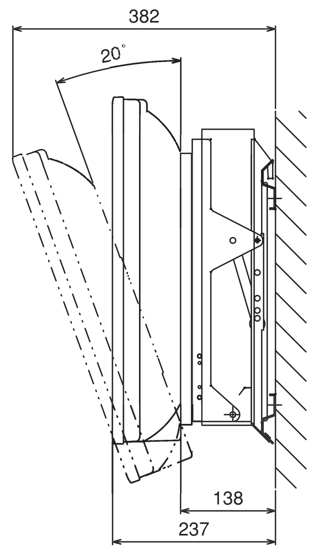
液晶テレビ28V型 W28-L5000





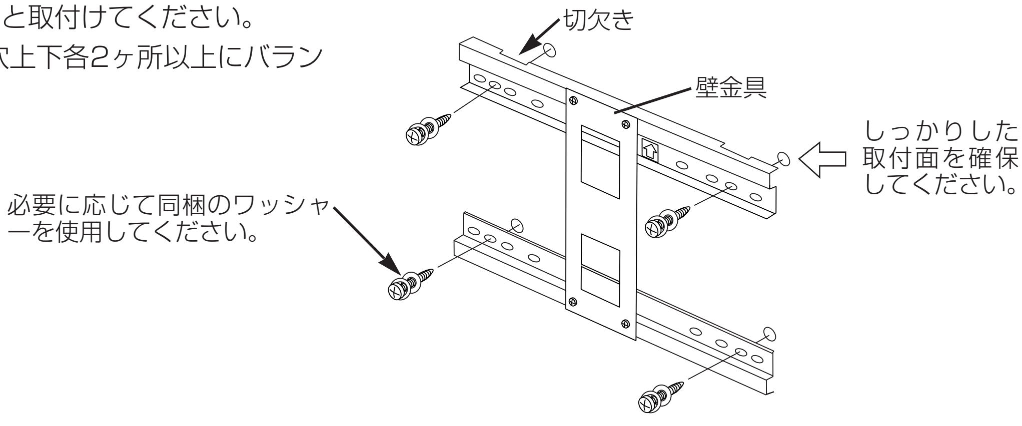
液晶テレビ32V型 W32-L5000





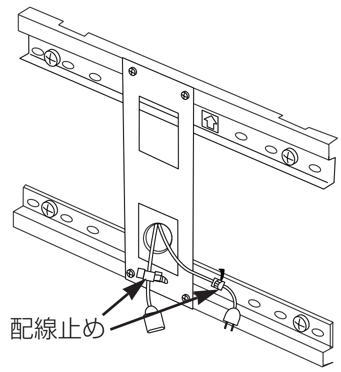
4. 壁金具を壁面にしっかりと取付けてください。

● 取付けは壁金具の長円穴上下各2ヶ所以上にバランスよく行ってください。



電源コードなどケーブル類のスタイル取り

■ 電源コードや信号ケーブルなどをモニターの背面側で引廻すときは、配線止めを利用するなどして、コードを傷つけないようにしてください。

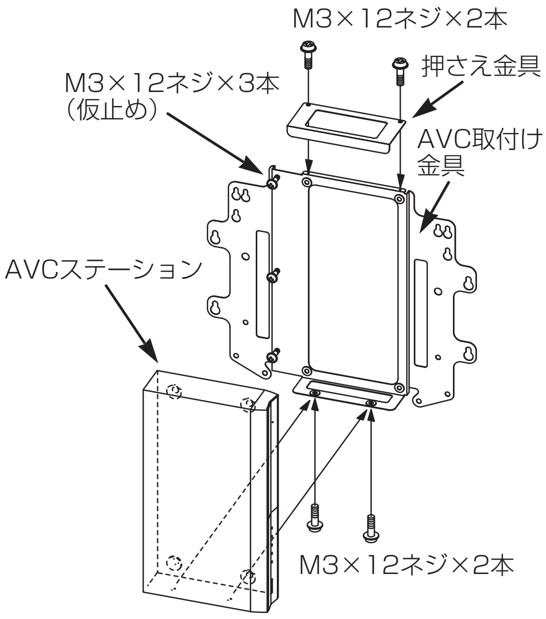


AVCステーションとバックキャリアを組立てる

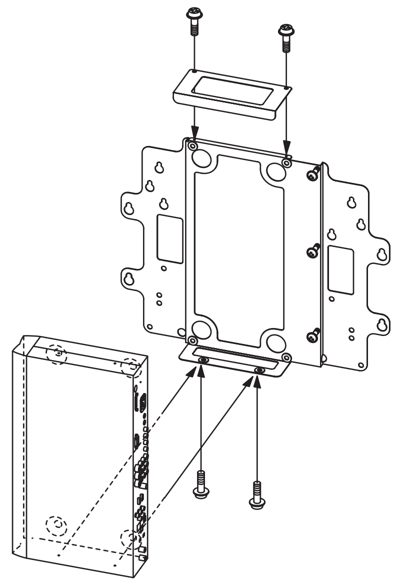
■ 設置するテレビ機種名に対応する別売の日立バックキャリアユニットTB-PSC0021,TB-PSC0031,またはTB-LSC0031を用意してください。

■ 組立て方法の詳細は各々のバックキャリアユニットの設置説明書をご覧ください。

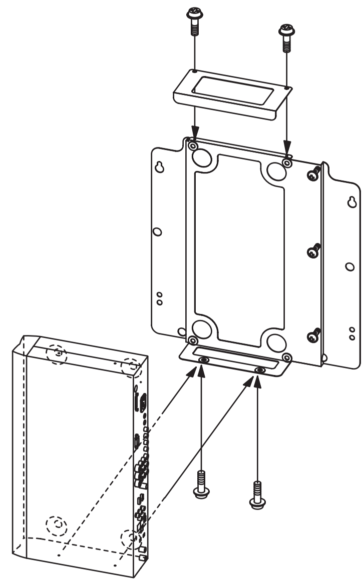
① AVC取付け金具をAVCステーション側面のネジ穴にM3×12ネジ2本で取付けてください。
② 押さえ金具をAVC取付け金具にM3×12ネジ2本で取付けてください。
③ M3×12ネジ3本をAVC取付け金具に仮止めしてください。



TB-PSC0021の場合



TB-PSC0031の場合



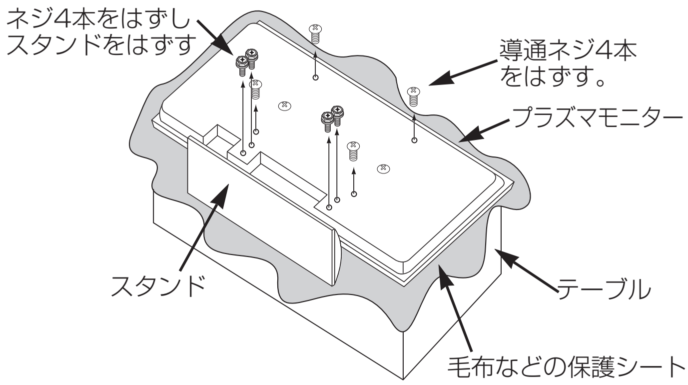
TB-LSC0031の場合

AVCステーションとモニター金具をモニターに取付ける

1. スタンドをはずす

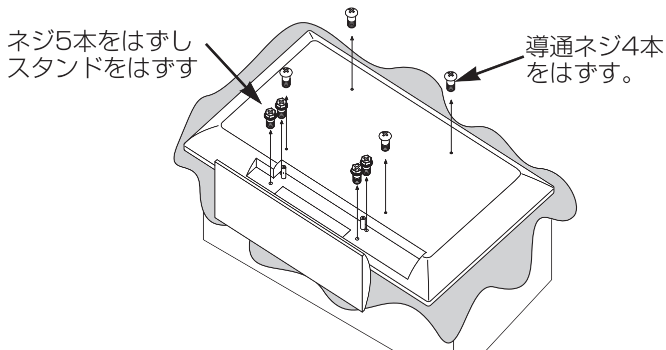
（プラズマテレビ32V型） W32-P5000,W32-PDH10,W32-PD3000,
W32-PDH3000,W32-PDW3000

① プラズマモニター後面のネジ4本をはずしスタンドをはずしてください。
② 裏カバーのアースをとめるための導通ネジ4本をはずしてください。
（中央の導通ネジ2本ははずさないでください。）



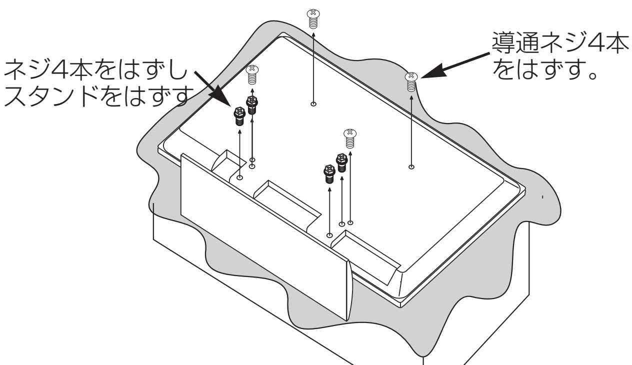
（プラズマテレビ37V型） W37-P5000,W37-PD3000,W37-PDH3000,
W37-PDW3000,W37-PDH1,W37-PDT1

① プラズマモニター後面のネジ4本をはずしスタンドをはずしてください。
② 裏カバーのアースをとめるための導通ネジ4本をはずしてください。（W37-P5000のみ）



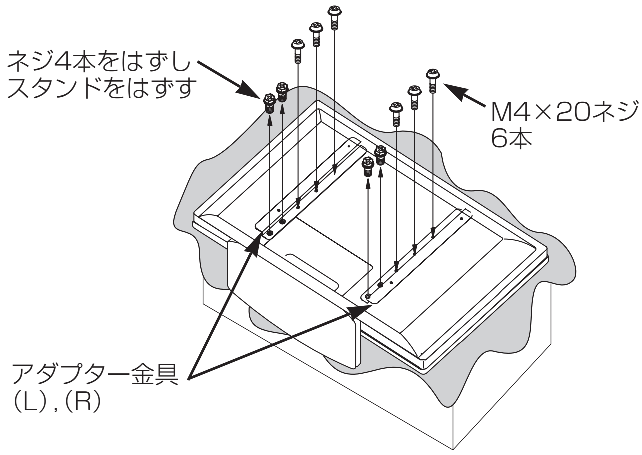
（プラズマテレビ42V型） W42-P5000,W42-PD3000,
W42-PDH3000,W42-PDW3000

① プラズマモニター後面のネジ4本をはずしスタンドをはずしてください。
② 裏カバーのアースをとめるための導通ネジ4本をはずしてください。（W42-P5000のみ）



（液晶テレビ） W28-L5000,W32-L5000

① 液晶モニター後面のネジ4本をはずしスタンドをはずしてください。
② バックキャリアユニット TB-LSC0031に付属のアダプター金具L,RをM4×20ネジ6本で取付けてください。



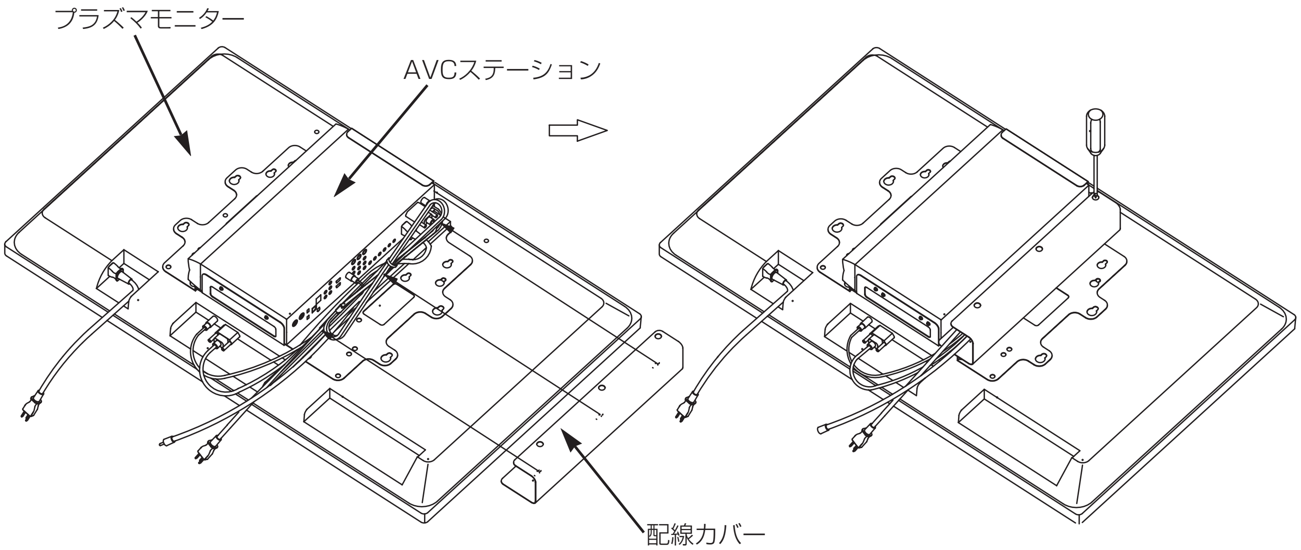
2. 専用スピーカーなどを取付ける。

■必要に応じて専用スピーカーなどをそれぞれの取扱説明書の指示に従って取付けてください。

3. 配線をする。

■ モニター、AVCステーション、スピーカーなど壁面側に取り付けられる機器に接続される配線類は全て次の段階で完了させてください。
機器が壁面に取り付けられた後の機器への配線は困難です。

① モニターとAVCステーションに接続する全ての配線を接続してください。
② 組立てたAVCステーションとAVCバックキャリアをモニターの背面の取付け穴に合わせて乗せてください。
液晶モニターの場合はアダプター金具の取付け穴に合せて乗せてください。
③ AVCステーション専用接続ケーブルなど余長のあるケーブルを図のように束ねてください。
④ バックキャリアユニットの配線カバーをAVC取付け金具に仮止めしたネジに引っ掛けた後、締めつけてください。

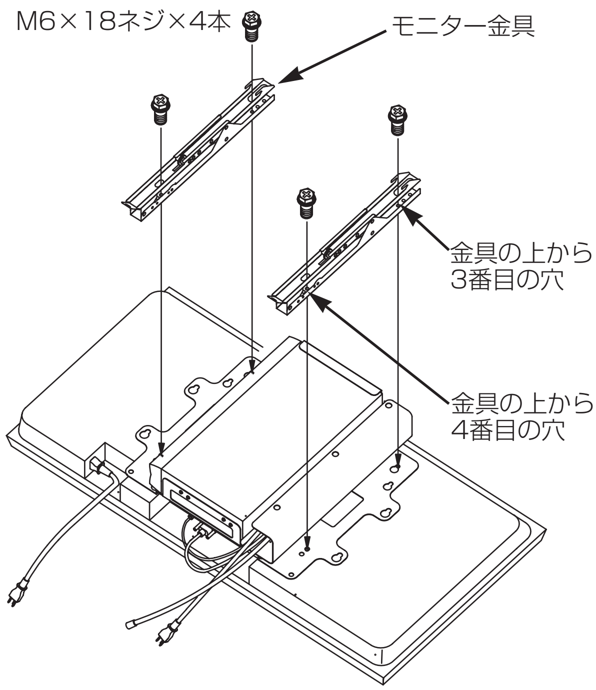


（本図はTB-PSC0031を取付ける場合を示します。TB-PSC0021,TB-LSC0031の場合はAVCステーションの取付け方向やAVC取付金具の形状などが本図と異なります。）

4. モニター金具を取付ける

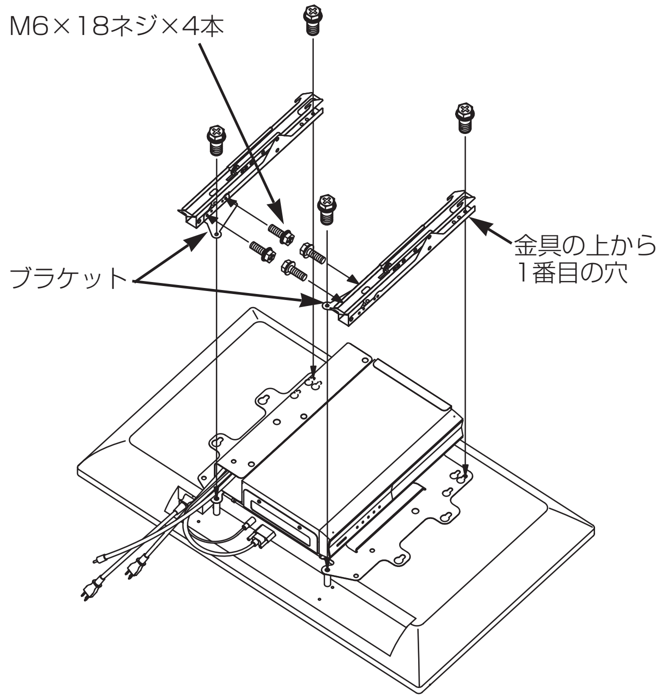
プラズマテレビ32V型　W32-P5000,W32-PDH10,W32-PD3000,
W32-PDH3000,W32-PDH2200

■ プラズマモニター背面にモニター金具2個をM6×18ネジ4本で取付けてください。



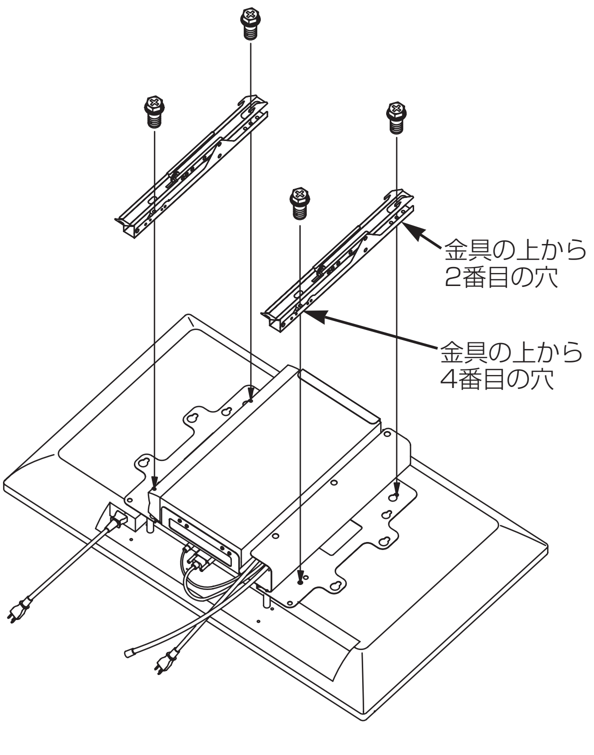
プラズマテレビ37V型（Aタイプ）W37-PD3000,W37-PDH3000,
W37-PDH2200,W37-PDH1,
W37-PDT1

① 付属のブラケット（右）、（左）をM6×18ネジ4本でモニター金具に取付けてください。
② プラズマモニター背面にモニター金具2個をM6×18ネジ4本で取付けてください。



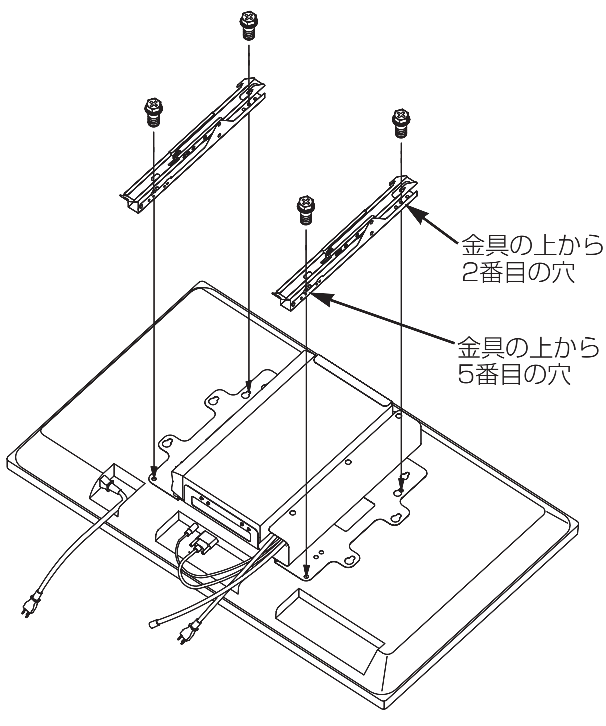
プラズマテレビ37V型（Bタイプ）W37-P5000

■ プラズマモニター背面にモニター金具2個をM6×18ネジ4本で取付けてください。



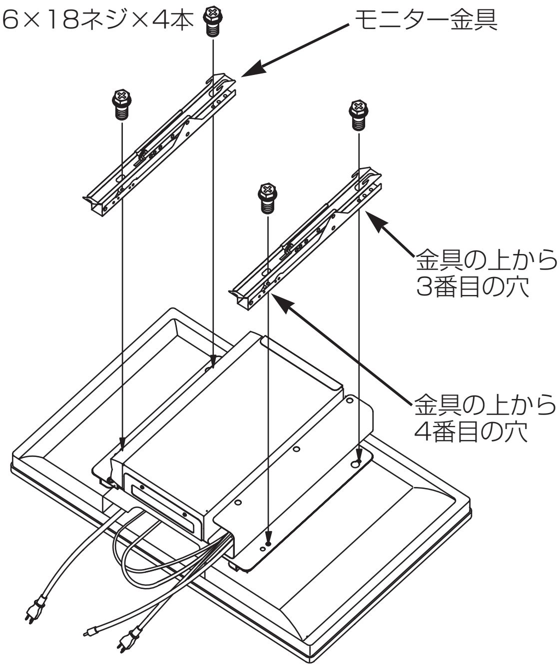
プラズマテレビ42V型　W42-P5000,W42-PD3000,
W42-PDH3000,W42-PDH2200

■ プラズマモニター背面にモニター金具2個をM6×18ネジ4本で取付けてください。



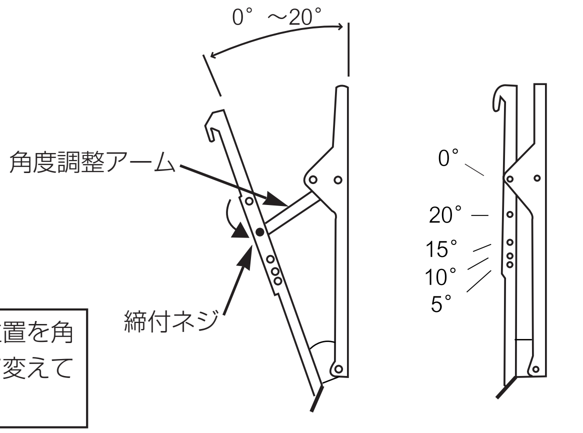
液晶テレビ W28-L5000,W32-L5000

■ 液晶モニター背面に取付けられたアダプター金具にモニター金具2個をM6×18ネジ4本で取付けてください。



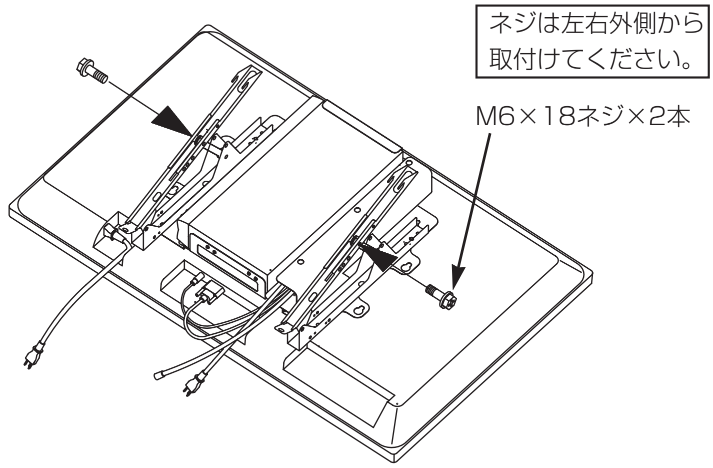
モニターの画面角度の調整

■ この壁掛けユニットは、モニター金具両側面のネジの締付位置を変えることによりモニター画面の壁面に対する角度を0˚、5˚、10˚、15˚、20˚に調整することができます。



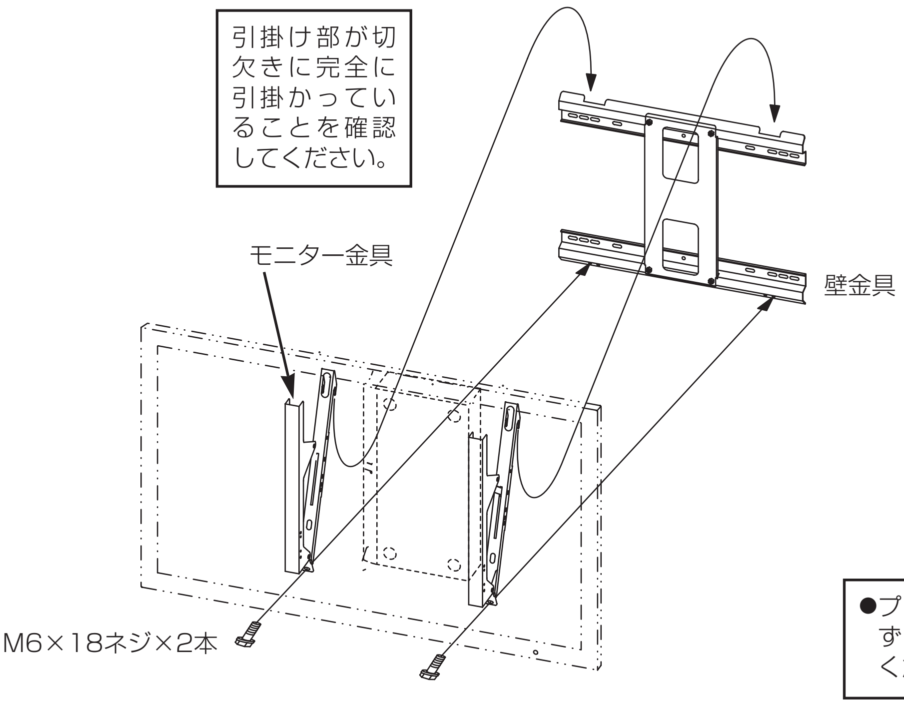
ネジの締付位置を角度に対応して変えてください。

■ 壁面に取付ける前に、必要に応じて角度調節アームの位置を変え、最適な角度の取付け穴に締付ネジを取付けてください。このとき傾きの角度は必ず左側の金具と右側の金具が同じになるようにしてください。



モニターの壁金具への取付け

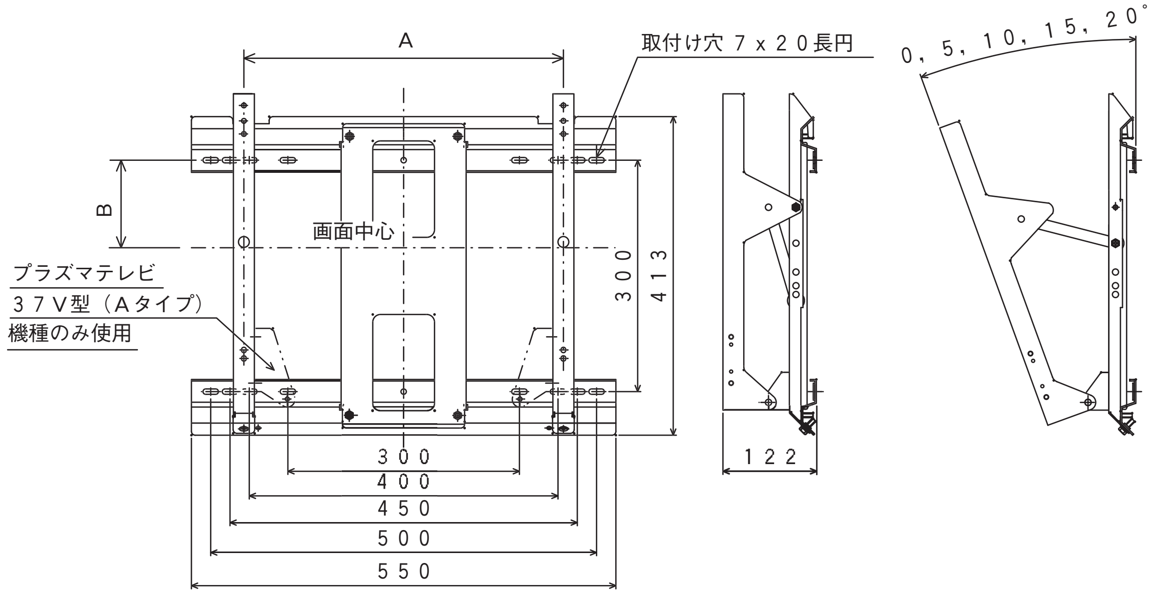
① モニター金具上部の引掛け部を壁金具上部の切欠きに差し込んで引掛けてください。
② 底面側からM6×18ネジ2本でモニター金具と壁金具を固定してください。
③ モニターなど機器の壁面への取付けが十分に確実であることを確認後、配線を接続してください。



●プラズマテレビは必ず2人以上で運んでください。

製品仕様

外形寸法



機種別寸法表

区分	型別	プラズマテレビ･プラズマテレビモニア機種名	A寸法	B寸法
プラズマテレビ プラズマテレビモニター	32V	W32－P5000　W32－PD3000 W32－PDH3000　W32－PDH2200 W32－PDH10	377	106
	37V （Aタイプ）	W37－PD3000　W37－PDH3000 W37－PDH1　W37－PDT1 W37－PDH2200	414	100
	37V （Bタイプ）	W37－P5000	377	94
	42V	W42－P5000　W42－PD3000 W42－PDH3000　W42－PDH2200	414	51
液晶テレビモニター	28V	W28－L5000	377	122
	32V	W32－L5000	377	98

質量	4.0kg
主な素材	鋼板
表面処理	ダークグレー静電塗装
角度調整	0、5、10、15、20°（5段階）

この壁掛けユニットは株式会社日立製作所の認定を受け、
朝日工業株式会社が販売するものです。

朝日工業株式会社
〒441-3111　愛知県豊橋市原町字蔵社88番地
電話（0532）41-2118

30236122②

Printed in Japan (JE)